



ぱわ～あっぷ まいた

27

令和4年9月発行

蒔田地区「第4期地域福祉保健計画」

第4期地域福祉保健計画（令和3年～令和7年度）は新型コロナウイルス感染拡大の影響で大幅に遅れましたが、策定プロジェクト会議及び2回の事務局会議の開催を経てスタートしました。

★第4期計画推進のスローガン

ぱわ～あっぷまいた！『継続と充実』

★第4期計画の取り組み目標

1. 地域活動や福祉保健の情報を住民同士で共有するために…
ホームページや広報紙などの媒体を活用し情報発信。
2. 子どもから高齢者まで交流できる場を作るために…
縦横のつながりを大切にし、人と人がつながれる機会の充実。
3. 高齢者の孤立や引きこもりの予防のために…
各種サロンや食事会などの場の継続実施、また中高年男性の地域活動への参加促進。
4. 子育て家庭を見守るために…
子育て中の親子が楽しめる交流の場の継続。
5. 障がい児・者が安心して暮らせるために…
障がい児・者と地域住民との交流の機会を継続し、誰もが安心して暮らせる街作りを目指す。



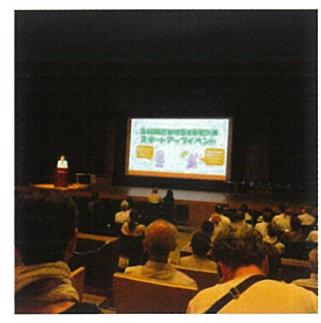
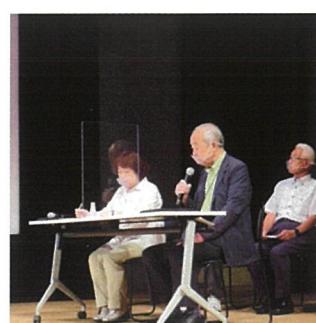
第4期南区地域福祉保健計画スタートアップイベント開催

7月6日(水)南区公会堂にて、南区役所及び南区社会福祉協議会主催による第4期南区地域福祉保健計画のスタートアップイベントが開催されました。

第一部は、医療法人MoLeadつながるクリニック院長八森淳医師による「今だからこそ“つながり”が大事」というテーマの講演で、人とのつながりが寿命に関係すること、地域の犯罪抑止や災害時に活かされることなど、新型コロナウイルス感染拡大の状況の中、改めて考えさせられる興味深い内容でした。

第二部は、南区全体・地区別の福祉保健計画の概要説明と16地区による地区別の福祉保健計画の発表で、蒔田地区は渡辺豊事務局長、鈴木久美子会計が発表しました。

参加者の皆さん、熱心に耳を傾けていました。



認知症キッズサポーター養成講座

7月26日(火)蒔田コミュニティハウスで蒔田地区社協主催の『認知症キッズサポーター養成講座』を開催し、16名の子ども達に「認知症」について学んでもらいました。睦地域ケアプラザの協力のもと、睦オレンジ（睦地域ケアプラザを拠点とする認知症キャラバンメイト）が共催しました。

睦オレンジが、人は年をとるとどうなるの？認知症ってどんな病気？どんな症状になるの？認知症の人にはどう接したら良いの？をわかりやすく説明しました。具体的にこんなことがあったけど、これは物忘れかな？認知症かな？など、クイズでも学びました。睦オレンジによる寸劇「うちの嫁は泥棒だ！」では、自分でしまい忘れた財布をおばあちゃんに見つけてもらう時のお嫁さんの接し方の良い例、悪い例を見てもらいました。

次に、参加してくれた子どもたちがキャストになって、紙芝居「おばあちゃんとどこいくの？」の上演です。自分から進んで手を挙げて、お面を付けてセリフを言ってもらいました。ここでもこんな時にはおばあちゃんにどうしてあげたら良いかを考えました。楽しく学べたのではないかと思います。

最後にサポーター養成講座終了の証のオレンジリングを付けてみんなで記念撮影をして終了しました。これからも認知症の人や家族を優しく見守っていってもらいたいです。



認知症(にんちしょう)
やさしいまなざし
あったかハート

横浜市のキャッチフレーズ

大工さんと一緒に木工教室

8月21日（日）蒔田コミュニティハウスにて蒔田地区としては初めての「大工さんと一緒に木工教室」を開催、小学1年生から6年生までの男女15名と保護者の方が参加し、飾り台としても使える子ども用の小さな椅子を作りました。指導する先生は「横浜建設一般労働組合みなと支部」の8名の大工さんで、普段は家を建てる仕事をしています。ほとんどの生徒

さんは、差金で材木に線を引いたり金槌で釘を打つのは初めてで、始めは苦労していましたが、大工さんに丁寧に教えていただき、最後には釘を打つのもうまく出来るようになり、立派な椅子を完成させました。早く出来た生徒さんは、のこぎりの引き方を手取り教わり、実際に丸太を切ったりと良い体験が出来たと思います。

生徒の皆さんからは、釘を打つのが楽しかった・木とふれあい物を作ることが出来て良かった・難しかったけどもう一度やりたい・小さな椅子を作るのが大変なのに、大きな家を作る大工さんは凄いと思ったなどの感想が寄せられました。

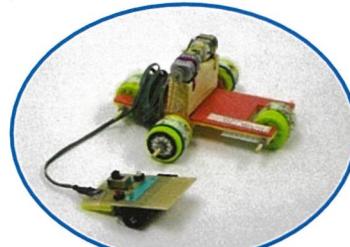


蒔田理科クラブ『リモコンカーを作ろう』

8月8日(月)蒔田コミュニティハウスにて「第5回蒔田理科クラブ」を開催、小学3年生から6年生まで20名が参加しました。ここ2年間は新型コロナウィルス感染拡大で中止していましたが、今回は感染予防対策をして3年振りの開催となりました。

今回のテーマは「リモコンカーを作ろう」でこれまで通り日立横浜理科クラブの先生方の指導でスクリーンに映し出された画面や配布された組み立て手順図に従い、車輪の作成、モーター・スイッチの取付けと、順序良く組み立てを行いました。わからない所は皆さん積極的に手を上げて先生方に質問をしていました。

完成後は試運転を行いました。リモコンの操作で前進、後退、右廻り、左廻りと自由に動かして満足気でした。終了後のアンケートには、リモコンケーブルを繋ぐ時やタイヤをはめる時は難しかった・ラジコンが欲しかったので作れて嬉しかった・すごく勉強になったし楽しかった・難しい所もあったけど自分で使える物を作る事ができて達成感があった…など、さまざまな感想が寄せられました。



『防災マイタイムラインを作ってみよう』

7月31日(日)蒔田連合家庭防災員主催で、蒔田消防出張所の福田良祐所長・南区役所総務課危機管理地域防災係の高橋円佳係長を講師にお呼びして自主活動を開催、家庭防災員を含め21名の参加がありました。

★マイタイムラインの作成方法

防災動画を視聴

- ハザードマップを使って自分の地域の洪水・土砂災害などの危険性を調べる。
毎年最大想定がどんどん変化している。
雨の降り方 大雨でもどっと降るのか、長時間降るのか。風もチェック。
- 家族の状況 避難に支援が必要な人がいるか。(高齢者・障がい者・乳幼児妊産婦等)
状況によって備蓄品・避難行動が変わってくる。
- 避難行動の検討 屋内避難・垂直避難(建物の2階以上へ)・水平避難(避難場所等)
気象情報(線状降水帯など)のチェック。
- 避難行動の理解(避難所に逃げることだけではない、基本は難を避けること!)

今回は風水害に対して日頃からの備えを学びました。災害は様々な種類があるので、日頃から情報を得て準備し、起きた時には臨機応変に対応ができるように、家族や隣近所の人たちと助け合えるように、良い関係を作っておくことも大事です。



新役員紹介（令和4年度）

- ①役職名 ②氏名
- ③町内会名 ④ひとこと

①自治会長

- ②石上基明
- ③朝日マンション
- ④明日を感じ、明日をひらく、町内会づくりを目指します。



①子ども会蒔田支部長

- ②安西寿里
- ③東蒔田第一
- ④子ども達が安全に楽しく活動できるようサポートさせて頂きます。



民生委員・児童委員一斉改選

民生委員・児童委員、主任児童委員は、それぞれの地域で福祉全般に関する相談に応じ、区役所や関係機関との「つなぎ役」として、同じ地域住民の立場で地域の皆さんの暮らしを応援する活動をしています。

民生委員・児童委員は各自治会町内会からの推薦で蒔田地区で18名、子ども専門の主任児童委員は蒔田連合からの推薦で地区で2名、南区を経て横浜市の審査会から厚生労働大臣あてに推薦、12月1日に厚生労働大臣から委嘱されます。



まいたトピックス

令和4年度「南区きれいな街づくり推進功労者区長表彰」

5月13日(金)南区役所において令和4年度「南区きれいな街づくり推進功労者区長表彰」が行なわれました。

これは、南区内において街の美化活動により、きれいな街づくりの推進に功績のあった個人または団体に対し、感謝の意を表し行なうもので、榎町一丁目町内会「榎一盛老会」が鈴木区長より表彰されました。「榎一盛老会」では会員を中心に環境事業推進委員など毎回15名前後が参加し、毎月第二土曜日に町内一円を清掃し環境改善、街の美化に努めています。また、清掃活動により住民のコミュニケーションが密になり顔の見える関係作りにも貢献しています。



One Day Kids Park 開催

6月4日(土)蒔田公園にて、日枝小キッズクラブ・蒔田小キッズクラブ・南太田小キッズクラブ・M-base共催、その他多くの団体の協賛により、約10年ぶりに「One Day Kids Park」が開催されました。

園内には、ゲーム、縄跳び、輪投げ、釣り、紙芝居、喫茶、様々な遊び場など工夫を凝らしたブースが多くありました。子ども達は最初に配られた台紙に、体験した遊び場で貰って貼ったシールの枚数に応じて、お菓子等に交換してもらっていました。新型コロナウィルス感染症予防のためほとんどのイベントが中止となる中での久々のイベントで、晴天の下たくさんの子ども達で賑わい、笑顔であふれていました。



社協のホームページ「ぱわ～あっぷまいた」もご覧下さい。「蒔田地区」や「蒔田社協」でも検索できます

- 発行元 蒔田地区社会福祉協議会
- 編集責任者 加藤一雄 ■編集委員 渡辺豊・鈴木久美子・本田史己
- 広報部 E-mail:kouhou@maitashakyo.com URL: <https://www.maitashakyo.com/>